

はじめに

ブログを書きはじめたのは、占い師の愚痴を愚痴りたかったのである。どうせ俺の愚痴など誰も読まないとなかをくくっていたら、いつの間にか人気が出ってしまった。

鑑定依頼をいただくたびに、

「俺のことどこで知りましたか？」

とご質問させていただくのだが、ネットサーフィン中にひょんなところで俺の記事を読んでいただき、おもしろかったから他の記事も一気に読んでしまいましたとの感想をたびたびいただいている。

そんな噂を聞きつけたのか？ 今回、ブログ本の出版のお話をいただいたのである。大変ありがたい。ありがとうございます。

キューバに「オリチャ占い」というのがあって、日本で唯一、その占いができる越川芳明先生に会う機

会があった。オリチャ占い（イチャ）はユネスコの世界文化遺産になっている。そもそもはアフリカの部族に伝わる全知全能の神と人類をつなげる精霊から話を聞き出すシャーマンである。16世紀ごろ、アフリカの黒人が奴隷としてキューバに連れて行かれ、苦しい生活の中、オリチャ占いの祭祀バラウオを頼って人々が集まり、精神的な支えになった。

越川先生も出会う人すべてと連絡先を交換し「何かあったら連絡しなさい」とおっしゃる。その言葉にずいぶんと救われた気がした。

俺はどうしても結婚したい人がいて、結婚するためなら手段はなんでも使うと決めて心理学や占いの勉強を did した。無事結婚したもののうつ病にかかり、働けなくなつて再び心理学や占いの勉強を did した。

どうもシャーマンという方たちはシャーマンを自覚し、全知全能の神に任せ、世のため人のために働く生き方を選ばないと、精神疾患や愛する人との関係で悩まされつづけるらしい。

そんなわけで mixi を使って無料で手相を見ているうちに人気が出て、占いを仕事にすることができ、手相の学校の先生になり、占い師として鑑定の他にイベントや講演の仕事をいただくようになった。いろいろな方にお会いし、波乱万丈な人生を聴くのが占い師の日常である。それだけではない。占いの勉強をしていればおのずと過去に占った事例からたくさん的人生を垣間見ることになる。

どうぞ占いを頼ってほしい。世の中には、目に見えないものや科学でもわからないことだらけである。仮に愛が目に見えるようになっても、科学で解明されても、自分の思いどおりにはならないだろうが、占いは、人生に起こるトラブルを占例としてデータ化し、同じように悩んできた人が、どうやって切り抜けたのか残している。人生に起こりうるトラブルを予見し、不幸を避けることができるのが占いである。親にも友達にも相談できない困りごと、お近くの占い師に相談してみては？ 悶々としたまま何も変わらない日々を送るよりは、人生経験豊富で癒やし能力も高く、世のため人のために働くことになったシャーマンはどこにでもいるものだ。どうぞご遠慮なく。